



わたなべ 渡部りょう通信

発行
渡部りょうとつくる平塚
平塚市代官町13-11
電話0463-79-8497
FAX0463-79-8498
info@watanabe-ryo.net
https://watanabe-ryo.net

1979年生まれ(44歳)、二児(8歳と2歳)の父。花水小、浜岳中、江南高校、神奈川大学卒業、慶應義塾大学大学院修士課程修了。2015年にステージ4の舌がんを患い、舌の半分と首のリンパ節を切除する大手術を乗り越える。2017年に全日本スノーボード技術選手大会準優勝。平塚市職員を経て、2019年に市議会議員に初当選。2023年に2期目当選。



平塚駅北口の指定喫煙場所の様子

4月23日投票の平塚市議会議員選挙は、定数26人に対して40人が立候補する激戦となりました。私は2354票のご信託をいただき、二期目の当選を果たすことができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物です。皆様のご期待に応えられるよう、ゼロからのスタートと思って、全力を傾けて仕事してまいります。早速、6月議会で質問に立ちました。

加熱式たばこの喫煙にも規制を 路上喫煙禁止区域

平塚市では、平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例を施行し、駅周辺を路上喫煙禁止区域として指定していますが、加熱式たばこの喫煙は規制対象外となっています。同条例では火のついたたばこに焦点を当てており、加熱式たばこについては定めがないからです。しかし、加熱式たばこの煙には、ニコチンや発がん性物質などの有害な物質が含まれ、周りの人の健康への影響が否定できません。また、平塚市の喫煙者のうち、加熱式たばこの使用は4割に上ると報告されています。そのため、加熱式たばこの規制を求めました。

市は、現時点では加熱式たばこの健康への影響は明らかではないとし、国の報告書などを注視していくと答弁しました。ただし、加熱式たばこのパッケージには健康への悪影響が記載されており、市のホームページでも加熱式たばこの有害性について掲載していることから、引き続き喫煙と健康に関する意識啓発を進めると述べました。しかし、同条例では定期的な見直しを行い、時代や住民意識の変化に即応できるとされていることや、加熱式たばこを規制対象とする自治体も増えていることを指摘すると、市は様々な意見を考慮しながら対応していくと述べました。

喫煙場所の再整備を

平塚駅周辺の喫煙場所については、2019年6月議会での私の質問に対して、市は「日本たばこ産業と協議を継続しているところ」と答弁しましたが、一向に変わらないのはなぜか質問しました。市は、指定喫煙場所の形状変更に関して、日本たばこ産業との協議を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で協議は進んでいないと説明しました。また、たばこ税は、2023年度の当初予算では18億8000万円余りで、市税の4.3%を占めています。たばこ税の一部を喫煙所の整備などに割くよう要望しましたが、市はたばこ税は一般財源であり、優先順位を考慮しながら様々な施策に使用すると説明しました。そのため、某たばこメーカーから喫煙所の整備に関する予算があると聞いていることを伝え、改修や再整備について話し合う機会を設けることを要望しました。市は、時代の要請や変化に対応するため、そのような提案はぜひ伺いたいと答弁しました。

手ぶら保育の促進支援、10月から開始 紙おむつ定額サービス



これまで保育園では、使用済み紙おむつを保護者が持ち帰っていましたが、今年10月から園によっては持ち帰らずに済みそつです。

手ぶら保育の促進支援である「民間保育所等紙おむつ定額サービス導入支援補助金」について質問しました。

市は、保護者と保育士の負担軽減を目的に、紙おむつの定額サービスを導入する認可保育所などに対し、0歳児から2歳児の園児一人につき紙おむつの処分



三つ子の保育園の荷物 出典:@komancomeon

費用として月額4200円を補助します。6月時点では約1400人が対象となります。

定額サービスの利用率向上のため、定額サービスの費用の一部または全部を市が負担することを提案しましたが、市は現時点では考えていないと回答しました。

また、おむつ以外にも昼寝用の布団や主食の持参が負担であるため、保育園で用意でき

昼寝用の布団と主食も手ぶら保育に

るよう要望しました。市は、昼寝用の布団と主食の持参に関して、現在検討中であり、まずは紙おむつから始める方針であると述べ、具体的な実施時期は未定です。

香害を知っていますか？

最近、香りの害、いわゆる香害で悩まされている人が増えていきます。合成洗剤や柔軟剤、香水、シャンプー・リンス、制汗剤などの日用品から発生する香りをはじめとした化学物質が原因で、体調不良や健康被害を起こしているのです。しかも香りを長持ちさせるためにマイクロカプセルに香料や除菌消臭成分を閉じ込めて拡散させ、環境汚染も引き起こします。

香害による健康被害の増加を懸念し、次の

- ① 化学物質を含む製品の使用自粛や公共の場所の無香化の呼びかけ
- ② 市のホームページやチラシの文言を修正し、意識啓発の強化
- ③ 市職員への使用自粛の呼びかけやチラシの全庁的な掲示
- ④ 学校から家庭への通知

市職員への周知と全庁的な掲示を

市は、国や関係機関の情報に基づき対応していると述べ、ホームページやチラシの修正については国の動向を追いかけながら検討する考えを示しました。また、市職員への周知



刷新された香害予防の啓発ポスター

個別に支援が必要な児童生徒の支援の充実を図るため、2022年9月議会で、サン・サンスタッフ（学習支援補助員）の増員を求めました。その結果、今年9月から8人増員されることになりました。

サン・サンスタッフ 8人増員へ

文部科学省の調査によると、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒は、小中学校では8・8%となっています。

後援会のご案内

渡部りょうを応援してくださる後援会員を随時募集しています。

後援会にご入会いただいた皆様には、市政報告（無料）の送付、および後援会行事のご案内をさせていただきます。

市政報告の配布やポスター掲示のご協力も大歓迎です。皆様からのご入会を心よりお待ちしております。

TEL 0463-79-8497
FAX 0463-79-8498
Mail info@watanabe-ryo.net